

ものづくり最前線！！

2017年9月号

【今月のごあいさつ】

今年も8月22日(火)～9月5日(火)までの2週間、無事インターンシップの学生達を迎え入れることが出来ました。今年には東海学園大学から男子学生が1名、愛知みずほ大学からは女子学生1名が来てくれました。大学3年生の2人は、来年から始まる就職活動に向けて「働くとは？」を考える、貴重な体験となります。初日は緊張もあり、なかなか発言のできない学生が、色々な体験を重ねていくうちに、働くことへの意識の変化、自身の気づきなど、しっかりとした成長が感じられます。また弊社の社員には、自らの仕事の意味を振り返る良い機会となります。自社の存在意義や働きがいを学生に伝えることで、改めて考える良い機会となり、社員と学生が共に学び合う関係を築きます。今後も1人でも多くの学生に「働くとは」「中小企業の魅力、存在意義」など伝えていきたいと思っております。



〈2017 インターン生〉

【ものづくりヒックス】メカトロテックジャパン 2017

1987年にスタートした2017年国内最大級の工作機械見本市が、今年もポートメッセなごやで開催されます。工作機械や周辺機器だけでなく、近年注目されている、金属粉末や樹脂を利用した3Dプリンター、設備や製品データをネットワークにつなげるIoT関連製品の出展もみられそうです。セミナーの開催もあり、「自動車」「航空機」「宇宙」の3つのテーマ別にそれぞれ行われます。

日時：2017年10月18日(水)～
2017年10月21日(土)

時間：10：00～17：00 (20日
(金)はナイト開催19：00まで)

場所：ポートメッセ名古屋

入場料：1人1,000円 団体10
人以上1人500円 (いずれも消費税込) ただし、事前登録者、
海外来場者、学生は無料



【会社案内】 有限会社パール金属

所在地：名古屋市中区大須 4-15-34

電話：052-251-0753 / FAX：052-241-1620

事業内容：機械工具・工作機械・工場用設備用品、

産業機器などの卸販売

分電盤・配電盤用のオリジナル钣金部品の販売、

環境設備商品の卸販売

企業理念：「豊かさの創造」

1. 顧客・取引先・関わるすべての人々に、豊かさと安心をもたらせる、輝く企業を目指します。
2. 共に働く人々が、誇りや、やりがいを持ち続け、心豊かになれる企業を目指します。

お問合せ：info@pro-kogu.com

社長ホットライン：090-2928-3231 (お客様相談窓口：堀口)



【上前津ウォーカー】

♪ ニクのクニ ♪

大須商店街と平行する大津通りに面した「ニクのクニ」1階と2階とでは店舗が分かれていて、1階はステーキ丼とローストビーフ丼の2種類を提供している「ウシのクニ」、2階は豚丼だけを提供している「ブタのクニ」。入口で入国審査を受けて、ウシのクニかブタのクニに分かれて着席。並盛・大盛・特盛・大様・大王様の5サイズがあり、肉好きにはたまらない。入国時に渡されたパスポートに、ウシのクニか、ブタのクニのどちらか同じ国に3回入国すれば、裏メニューチャレンジ権を獲得。ウシのクニの裏メニューは「ぎゅ～魔王」、ブタのクニは「魔人ぶ～」の夢のどんぶりです。総重量 1.35kg の超特盛丼。挑戦したい方は、是非！！

[住所]

名古屋市中区大須 3-30-29

[営業時間] 11：00～20：00



〈ぎゅ～魔王 1.35kg!〉

【今月の売れ筋商品】

電動チェーンホイスト

超軽量&超コンパクト！！

◇取扱いが簡単！！

◇定格荷重 150kg

◇本体重量約8KGで超軽

◇他社製品の同等品に比べても驚きの低価格！！

◇ロードチェーンがメッキ仕様なので、サビに強く汚れにくい！！



デモ機貸出あります

揚程 3m	電源 100V
線径掛数 φ4X1m	巻上速度 3m/分
定格時間 5分	電源コード長 3m
モーター出力 270W	操作コード長 2.5m

電動チェーンホイスト 150kg

DCH150

価格 44,000 円 (税別)

※定格荷重を超える力をかけないで下さい。

※雨の中では使用しないで下さい。

【今月のビジネスコラム】

「楽しんで学ぶ」ニーチェの言葉 ～第3弾～

今月号はニーチェの言葉シリーズ第3弾です。

ニーチェから人生を楽に、そして仕事を楽しむ為のヒントを見出していこうと思います。今月の言葉は「活発だからこそ退屈を感じる」です。



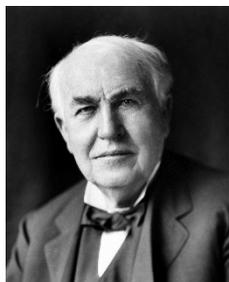
“なまけ者はさほど退屈を感じることはない。なぜならば、感性が高く活発な活動を求める精神を持っているからこそ、ふとした時間に退屈を感じるものだからだ。「漂泊者とその影」”今まで、退屈という言葉、マイナスのイメージで捉えていました。しかし、日々向上心をもって行動しているからこそ、ふとした時に退屈と感じる。これは、自分自身が成長したいと思っている証拠なのだと思うと、プラスの意味に思えます。退屈とは自分を変える為のチャンスだと思って、これからの行動に心掛けたいと思います。日々新しいことにチャレンジしていれば、あっという間に、退屈な気持ちも去っていく。活発に活動し、退屈という感情をふとした瞬間に抱くことで、自分の成長に繋がっているという事を学ばせてくれている言葉です。

フリードリヒ・ヴィルヘルム・ニーチェ『超訳ニーチェの言葉』白取春彦訳

【歴史に学ぶ生き様】

トーマス・アルバ・エジソン

幼少期のエジソンは、ADHD や LD やアスペルガー症候群などの障害を持っていたと考えられています。「なぜ」という、科学の立脚点となる疑問を強く持っていたため、授業を妨害することがあり、学校から見放され、エジソンの母が家で勉強を教えていたと言われています。母は、「なぜ？」という疑問に丁寧に理解できるように説明していました。母親の教育を受ける中で科学への興味を強め、母親でも教えられないことは、図書館に通って専門書を読み漁ることで身に付けていきました。こうして「学校から見放された子」から「疑問を持ったら自分で調べて知ることの出来る子供」へと変化しました。12歳で鉄道の売子として働くようになりました。社会性を養い、知らなかったものを知るために働くようになったのです。電信技術を習得し、人生最初の発明「自動電信返答装置」を生み出します。発明王エジソンがあるのも、エジソンの母親の深い愛情であると言えます。



【社員の声】

堀口祐子

今年も、8月22日から約2週間、大学3年生がインターシップに来てくれました。いつもの事ですが、学生も来年には就職活動を始めなければならない不安を持って来ているので私たちにもその気持ちが伝わり、とても緊張します。事務の業務や、営業に同行したお客さん訪問などの体験をして頂きあっという間の2週間です。その中で、自身では「営業職は無理」と最初から思っていた女子学生が「営業職をやってみたい！」と仕事に対する考え方の変化や、「就職活動に対して不安ばかりだ」と言っていた男子学生が「働くことが少し楽しみになって、目標ができました！」と思いの変化を語ってくれました。2週間と短い期間のなかで、成長する姿を見るのが、とっても嬉しくて、いつも別れ際がさみしくなります。毎年インターシップを受け入れる事が出来るのも、日々の仕事が大変な中で、きちんと学生たちに向き合ってくれる、仲間のおかげです。とっても頼もしく、誇りに思います。感謝！！

